

10月の下校時刻								都合により変更することがあります。			11月の予定(仮)		
日	曜日	行事予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年	日	曜日	行事予定		
1	水	5年宿泊研修(お弁当) 読み聞かせ(5年以外)	15:15						1	土			
2	木	5年宿泊研修	14:25	15:15	16:05				2	日			
3	金	1年生生活科見学(お弁当) ★5年生5時間授業	15:15			16:05	15:15	16:05	3	月	文化の日		
4	土								4	火	秋のスポーツテスト 委員会		
5	日								5	水	就学時検診4時間授業 下校 13:15 読み聞かせ		
6	月		15:15						6	木	4年社会見学(お弁当)		
7	火	6年アイマスク体験 SC S相	14:25		15:15				7	金	秋のスポーツテスト予備日 3年森の学習		
8	水		15:15						8	土	森のオリエンテーリングPTA行事(雨天中止)		
9	木		14:25	15:15	16:05				9	日			
10	金	前期終業式 4時間授業	13:55						10	月	聴覚についての講話(全校)		
11	土	14:00～14:45体育館でPTA主催の公演「こびとサーカス」 があります。保護者も地域の方も鑑賞できます。広島県を拠点に活動している方のイベントです。駐車場は、体育館周りと運動場です。13:45には、体育館にお入りください。子どもと楽しい時間を共有しましょう。PTAよりチラシが配布されます。							11	火	第1回学校開放日(1) サイエンスものづくり(3年～6年下校16:05)		
12	日								12	水	8の字跳び大会(8:35～9:10) 第1回学校開放(2)		
13	月		スポーツの日							13	木	8の字跳び大会予備日 3年5時間授業 第1回学校開放日(3)	
14	火	後期始業式 全校集会 委員会	14:25		15:15		16:05		14	金			
15	水	委員会任命式	15:15						15	土	土曜学習「わがまち 多治見大好き講座」		
16	木		14:25	15:15	16:05				16	日	市之倉区ふれあいスポーツ大会		
17	金	家庭教育学級「こびとサーカス」 第2回学校運営協議会	13:55						17	月	5年おりべ出前授業 たじっこチャレンジ週間		
18	土								18	火	クラブ		
19	日	グランドゴルフ大会(市之倉区)午前							19	水			
20	月	学年部集会(朝活動)	15:15						20	木			
21	火		14:25		15:15				21	金	Pあいさつ運動		
22	水	文化庁事業「狂言」鑑賞会	15:15						22	土			
23	木	6年車いす体験	14:25	15:15	16:05				23	日	勤労感謝の日		
24	金		15:15			16:05			24	月	振替休日		
25	土	土曜学習「わがまち多治見大好き講座」							25	火	集会:健康委員会 5年社会見学		
26	日	市之倉児童センターまつり							26	水	5年職業講話		
27	月		15:15						27	木	全校研究会(1年下校 14:25 2～6年15:15)		
28	火	クラブ	14:25		15:15	16:05			28	金			
29	水	市長さんと語る会(456年)	15:15						29	土			
30	木	多治見市研究発表会(滝呂小) 南中2年職場体験	13:15						30	日	ウォーキング大会(市之倉区)		
31	金	南中2年職場体験	15:15			16:05							

カラダの実感とスキンシップ

親育ち4363たじみプラン事務局

低いところをくぐるとき、自然に首を引っ込める。全力で走っていく先に、人や物を見つけたとき、ぶつかる手前で速度を落とす。体を傾けすぎたとき、転倒する手前で、傾きをもどす。私たちは、これらを半ば無意識に行います。それは、私たちが、自分の体の大きさや輪郭、傾き、力の入り具合等を、感覚として把握できているからです。

身体能力が高いのに、頻繁にけがをする。体力はあるのに、姿勢がなかなか保たれない。積極的でリーダーシップを発揮する反面、苦手な場面では「めんどう」「意味ない」等の言葉で、物事をあきらめてしまう。そうした様相を示す子の背景に、この感覚が育ち切っていない可能性があり、そうした「カラダの実感」を培う有効な方法は、信頼する保護者に抱きしめられることなのだと、若い日、ある心理学者の講演から学びました。

残暑も和らぎ、自然も、子どもたちの心身も、豊かに実る秋が深まります。中学生にハグは抵抗があるかもしれませんが。しかし、発達段階に応じた、ご家族との適切なスキンシップは、多治見の子どもたちの「カラダの実感」と、ご家族との愛着を深め、自分だけの次の一歩に、その子が安心して挑戦できる体と心を培うと信じます。

(教育推進課 家庭教育担当)

【学校坂下のリサイクルボックスのお願い】

いつも資源回収へのご協力ありがとうございます。本ボックスは、資源(アルミ缶・段ボール・新聞紙・雑紙)のみの回収用です。毛布や座布団、発布スチロール等はいれないようにお願いします。